| 学校番号 | ３０８ |
|---|---|

平成３１年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | コミュニケーション英語Ⅰ | 4 | 第１学年 | Perspective English Communication I (第一学習社)教科書、本文完成ノート、システム英単語、READING CORE、Listening Essentials、Tetra |

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰでは、教科書、副教材を用いて、４技能を伸ばせるよう様々な活動をしていきます。

・中学校の復習も含めて、繰り返し演習することによって、弱点を克服し、基礎基本の土台を築きましょう。

２.学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| ・相手や自分の状況に応じて表現を柔軟に用いて意思の疎通ができる<br>・自らの意見を、聞き手が誤解しない発音や表現で伝えることができる<br>・決められたテーマや自分が選んだテーマについて表や絵などを用いて聞き手の様子を見ながらでプレゼンテーションができる | コミュニケーション英語Ⅰ | ・文法･表現を使って中学時代より的確な英文を書くことができる<br>・与えられたテーマや問題について、自分の意見･考えを持ち、それを説得力のある文で表現できる<br>・文やパラグラフの構成に基づいて論理的に文章が書ける。<br>・辞書や資料を必要に応じて適切に使いこなすことができる | コミュニケーション英語Ⅰ | ・相手の言ったことを、正しく聞き取れる<br>・ナチュラルなスピードでネイティブの英語を聞き、それについて正しい解答を選べる<br>・発表者・発言者の言ったことを正しく聞き取れる | コミュニケーション英語Ⅰ | ・標準レベルの社会的な話題や時事問題、科学的･歴史的な話題等、様々な話題の文章を、速読して概要を掴むことができる<br>・平易な英文を精読して情報や考えなどの要点や詳細を捉え、的確な日本語にすることができる<br>・辞書や資料を必要に応じて適切に使いこなすことができる。 | コミュニケーション英語Ⅰ |

３．学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | a コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | b 外国語表現の能力 | c 外国語理解の能力 | d 言語や文化についての知識理解 |
|---|---|---|---|---|
| 実施方法 | 授業における発言の内容や発表態度、積極的に言語活動を行っているかで的確に評価できる方法で実施する | 習得した英語を使えているかを、小テストなど、的確に評価できる方法で実施する。 | 読んだ英文の内容について、日本語での説明をノート、プリントで提出させるなど、的確に評価できる方法で実施する。 | 長文を読むことを通して異文化に触れ、自国との対比をノートやプリントで提出、また、発表させるなど、的確に評価できる方法で実施。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

４．学習の活動

| 単元<br>（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 単元の評価基準 | 主な<br>学習活動 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 1<br>（7 時間） | 全米桜祭りが開催されるようになったいきさつを述べた内容。<br>※文型・文法事項：基本時制／助動詞／to- 不定詞（名詞用法） | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | a. CD を真剣に聞いて，全米桜祭りや日米の絆について理解しようとする。<br>b. 全米桜祭りや日米の絆についての英文を読んで，自国の文化に関心を持ち，知識を深めようとする。<br>c. 全米桜祭りや日米の絆について，自分の考えを英語で表現しようとする。<br>d. 全米桜祭りや日米の絆についての自分の考えを英語で書こうとする。 | a. CD を真剣に聞いて，全米桜祭りや日米の絆について理解しようとしている。<br>b. 全米桜祭りや日米の絆についての英文を読んで，自国の文化に関心を持ち，知識を深めようとしている。<br>c. 全米桜祭りや日米の絆について，自分の考えを英語で表現しようとしている。<br>d. 全米桜祭りや日米の絆についての自分の考えを英語で書こうとしている。 | ・CD を聞いたり，英文を読んだりして，その内容を理解し，それについて話したり，書いたりする活動を行う。 | ・話す，書くを中心に言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ，取り組みの状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | a. 英問に口頭で適切に解答する。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表する。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答する。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言をする。<br>e. 基本時制／助動詞／to-不定詞（名詞用法）など，学習した表現を用いた文を書く。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書く。 | a. 英問に口頭で適切に解答することができる。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表することができる。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答することができる。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。<br>e. 基本時制／助動詞／to-不定詞（名詞用法）など，学習した表現を用いた文を書くことができる。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書くことができる。 | ・英文に関する英問に解答したり Over to You で発表活動を行ったりする。<br>・課末の練習問題に解答する。 | ・授業における簡単なインタビューテストや筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解する。<br>b. 本文の英文を読んで，全米桜祭り開催までのいきさつについて理解する。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解する。<br>d. 本文の Summary を把握する。 | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解することができる。<br>b. 本文の英文を読んで，全米桜祭り開催までのいきさつについて理解することができる。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解することができる。<br>d. 本文の Summary を把握することができる。 | ・英文を読んで内容を把握し，英語の質問に答えたり要約したりする。 | ・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。<br>・課末の Summary などの練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | a. 日本とアメリカの文化や，全米桜祭りや日米の絆について理解する。<br>b. 基本時制／助動詞／to-不定詞（名詞用法）を用いた文を理解する。 | a. 日本とアメリカの文化や，全米桜祭りや日米の絆について理解することができる。<br>b. 基本時制／助動詞／to-不定詞（名詞用法）を用いた文を理解することができる。 | ・本文を読んだり，参考資料による学習を行ったりする。<br>・課末の Language Awareness による学習を行う。 | ・筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |

| 単元<br>(配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 単元の評価基準 | 主な学習活動 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 2<br>(8 時間) | Ryan's Well Foundation はどのように設立され，どのような活動をしてきたかを述べた内容。<br>※文型・文法事項：S＋V＋O（＝疑問詞節）／現在完了形／to-不定詞（形容詞用法・副詞用法）／動名詞 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | a. JTE，ALT の発言や CD を真剣に聞いて，Ryan's Well Foundation の設立過程と活動内容について理解しようとする。<br>b. Ryan's Well Foundation の設立過程と活動内容についての英文を読んで，発展途上国の水問題に関心を持ち，知識を深めようとする。<br>c. Ryan's Well Foundation の設立過程と活動内容について，自分の考えを英語で表現しようとする。<br>d. Ryan's Well Foundation の設立過程と活動内容についての自分の考えを英語で書こうとする。 | a. JTE，ALT の発言や CD を真剣に聞いて，Ryan's Well Foundation の設立過程と活動内容について理解しようとしている。<br>b. Ryan's Well Foundation の設立過程と活動内容についての英文を読んで，発展途上国の水問題に関心を持ち，知識を深めようとしている。<br>c. Ryan's Well Foundation の設立過程と活動内容について，自分の考えを英語で表現しようとしている。<br>d. Ryan's Well Foundation の設立過程と活動内容についての自分の考えを英語で書こうとしている。 | ・JTE，ALT の発言や CD を聞いたり，英文を読んだりして，その内容を理解し，それについて話したり，書いたりする活動を行う。 | ・話す，書くを中心に言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ，取り組みの状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | a. 英問に口頭で適切に解答する。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表する。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答する。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言をする。<br>e. S＋V＋O（＝疑問詞節）／現在完了形／to-不定詞（形容詞用法・副詞用法）／動名詞など，学習した表現を用いた文を書く。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書く。 | a. 英問に口頭で適切に解答することができる。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表することができる。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答することができる。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。<br>e. S＋V＋O（＝疑問詞節）／現在完了形／to-不定詞（形容詞用法・副詞用法）／動名詞など，学習した表現を用いた文を書くことができる。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書くことができる。 | ・英文に関する英問に解答したり Over to You で発表活動を行ったりする。<br>・課末の練習問題に解答する。 | ・授業における簡単なインタビューテストや筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解する。<br>b. 本文の英文を読んで，Ryan's Well Foundation について理解する。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解する。<br>d. 本文の Summary を把握する。 | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解することができる。<br>b. 本文の英文を読んで，Ryan's Well Foundation について理解することができる。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解することができる。<br>d. 本文の Summary を把握することができる。 | ・英文を読んで内容を把握し，英語の質問に答えたり要約したりする。 | ・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。<br>・課末の Summary などの練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | a. カナダやアフリカの言語と文化や，Ryan's Well Foundation の設立過程と活動内容について理解する。<br>b. S＋V＋O（＝疑問詞節）／現在完了形／to-不定詞（形容詞用法・副詞用法）／動名詞を用いた文を理解する。 | a. カナダやアフリカの言語と文化や，Ryan's Well Foundation の設立過程と活動内容について理解することができる。<br>b. S＋V＋O（＝疑問詞節）／現在完了形／to-不定詞（形容詞用法・副詞用法）／動名詞を用いた文を理解することができる。 | ・本文を読んだり，参考資料による学習を行ったりする。<br>・課末の Language Awareness による学習を行う。 | ・筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |

| 単元<br>（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 単元の評価基準 | 主な学習活動 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 3<br>（8時間） | 無形文化遺産に登録された和食の特徴について述べた内容。<br>※文型・文法事項：現在完了進行形／分詞の形容詞用法／関係代名詞（主格・所有格・目的格）／関係代名詞 what | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | a. CD を真剣に聞いて，無形文化遺産に登録された和食の特徴とその保存・継承について理解しようとする。<br>b. 無形文化遺産に登録された和食の特徴とその保存・継承についての英文を読んで，日本文化に関心を持ち，知識を深めようとする。<br>c. 無形文化遺産に登録された和食の特徴とその保存・継承について，自分の考えを英語で表現しようとする。<br>d. 無形文化遺産に登録された和食の特徴とその保存・継承についての自分の考えを英語で書こうとする。 | a. CD を真剣に聞いて，無形文化遺産に登録された和食の特徴とその保存・継承について理解しようとしている。<br>b. 無形文化遺産に登録された和食の特徴とその保存・継承についての英文を読んで，日本文化に関心を持ち，知識を深めようとしている。<br>c. 無形文化遺産に登録された和食の特徴とその保存・継承について，自分の考えを英語で表現しようとしている。<br>d. 無形文化遺産に登録された和食の特徴とその保存・継承についての自分の考えを英語で書こうとしている。 | ・CD を聞いたり，英文を読んだりして，その内容を理解し，それについて話したり，書いたりする活動を行う。 | ・話す，書くを中心に言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ，取り組みの状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | a. 英問に口頭で適切に解答する。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表する。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答する。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言をする。<br>e. 現在完了進行形／分詞の形容詞用法／関係代名詞（主格・所有格・目的格）／関係代名詞 what など，学習した表現を用いた文を書く。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書く。 | a. 英問に口頭で適切に解答することができる。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表することができる。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答することができる。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。<br>e. 現在完了進行形／分詞の形容詞用法／関係代名詞（主格・所有格・目的格）／関係代名詞 what など，学習した表現を用いた文を書くことができる。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書くことができる。 | ・英文に関する英問に解答したり Over to You で発表活動を行ったりする。<br>・課末の練習問題に解答する。 | ・授業における簡単なインタビューテストや筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解する。<br>b. 本文の英文を読んで，和食の 4 つの特徴について理解する。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解する。<br>d. 本文の Summary を把握する。 | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解することができる。<br>b. 本文の英文を読んで，和食の 4 つの特徴について理解することができる。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解することができる。<br>d. 本文の Summary を把握することができる。 | ・英文を読んで内容を把握し，英語の質問に答えたり要約したりする。 | ・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。<br>・課末の Summary などの練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | a. 日本や世界の食文化や，和食の 4 つの特徴について理解する。<br>b. 現在完了進行形／分詞の形容詞用法／関係代名詞（主格・所有格・目的格）／関係代名詞 what を用いた文を理解する。 | a. 日本や世界の食文化や，和食の 4 つの特徴について理解することができる。<br>b. 現在完了進行形／分詞の形容詞用法／関係代名詞（主格・所有格・目的格）／関係代名詞 what を用いた文を理解することができる。 | ・本文を読んだり，参考資料による学習を行ったりする。<br>・課末の Language Awareness による学習を行う。 | ・筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |

| 単元<br>（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 単元の評価基準 | 主な学習活動 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 4<br>（8時間） | 三宅一生氏の来歴や，自らの戦争体験を打ち明けるに至ったきっかけを述べた内容。<br>※文型・文法事項：S＋V（＝be-動詞）＋C（＝that-節）／S＋V＋$O_1$＋$O_2$（＝that-節・疑問詞節）／過去完了形／助動詞をともなう受動態 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | a. CDを真剣に聞いて，三宅一生氏が自らの戦争体験を打ち明けるに至った経緯について理解しようとする。<br>b. 三宅一生氏が自らの戦争体験を打ち明けるに至った経緯についての英文を読んで，それが世界に与えている影響に関心を持ち，知識を深めようとする。<br>c. 三宅一生氏が自らの戦争体験を打ち明けるに至った経緯について，自分の考えを英語で表現しようとする。<br>d. 三宅一生氏が自らの戦争体験を打ち明けるに至った経緯についての自分の考えを英語で書こうとする。 | a. CDを真剣に聞いて，三宅一生氏が自らの戦争体験を打ち明けるに至った経緯について理解しようとしている。<br>b. 三宅一生氏が自らの戦争体験を打ち明けるに至った経緯についての英文を読んで，それが世界に与えている影響に関心を持ち，知識を深めようとしている。<br>c. 三宅一生氏が自らの戦争体験を打ち明けるに至った経緯について，自分の考えを英語で表現しようとしている。<br>d. 三宅一生氏が自らの戦争体験を打ち明けるに至った経緯についての自分の考えを英語で書こうとしている。 | ・JTE，ALTの発言やCDを聞いたり，英文を読んだりして，その内容を理解し，それについて話したり，書いたりする活動を行う。 | ・話す，書くを中心に言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ，取り組みの状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | a. 英問に口頭で適切に解答する。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表する。<br>c. JTE，ALTからの問いかけに対して適切に応答する。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言をする。<br>e. S＋V（＝be-動詞）＋C（＝that-節）／S＋V＋$O_1$＋$O_2$（＝that-節・疑問詞節）／過去完了形／助動詞をともなう受動態など，学習した表現を用いた文を書く。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書く。 | a. 英問に口頭で適切に解答することができる。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表することができる。<br>c. JTE，ALTからの問いかけに対して適切に応答することができる。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。<br>e. S＋V（＝be-動詞）＋C（＝that-節）／S＋V＋$O_1$＋$O_2$（＝that-節・疑問詞節）／過去完了形／助動詞をともなう受動態など，学習した表現を用いた文を書くことができる。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書くことができる。 | ・英文に関する英問に解答したりOver to Youで発表活動を行ったりする。<br>・課末の練習問題に解答する。 | ・授業における簡単なインタビューテストや筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解する。<br>b. 本文の英文を読んで，三宅一生氏の来歴と戦争体験について理解する。<br>c. 各Partにおいて，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解する。<br>d. 本文のSummaryを把握する。 | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解することができる。<br>b. 本文の英文を読んで，三宅一生氏の来歴と戦争体験について理解することができる。<br>c. 各Partにおいて，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解することができる。<br>d. 本文のSummaryを把握することができる。 | ・英文を読んで内容を把握し，英語の質問に答えたり要約したりする。 | ・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。<br>・課末のSummaryなどの練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | a. 世界のファッション文化や，三宅一生氏が自らの戦争体験を打ち明けるに至った経緯について理解する。<br>b. S＋V（＝be-動詞）＋C（＝that-節）／S＋V＋$O_1$＋$O_2$（＝that-節・疑問詞節）／過去完了形／助動詞をともなう受動態を用いた文を理解する。 | a. 世界のファッション文化や，三宅一生氏が自らの戦争体験を打ち明けるに至った経緯について理解することができる。<br>b. S＋V（＝be-動詞）＋C（＝that-節）／S＋V＋$O_1$＋$O_2$（＝that-節・疑問詞節）／過去完了形／助動詞をともなう受動態を用いた文を理解することができる。 | ・本文を読んだり，参考資料による学習を行ったりする。<br>・課末のLanguage Awarenessによる学習を行う。 | ・筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |

| 単元<br>（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 単元の評価基準 | 主な学習活動 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 5<br>（8時間） | マララ・ユサフザイ氏の生い立ち，彼女の活動，国連での演説に至るまでのいきさつを述べた内容。<br>※文型・文法事項：完了形（受動態）／It is＋形容詞［名詞］＋that S＋V …／S＋V（＝知覚・使役動詞）＋O＋C（＝原形不定詞）／関係副詞 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | a. CDを真剣に聞いて，マララ・ユサフザイ氏の国連演説に至るまでの活動について理解しようとする。<br>b. マララ・ユサフザイ氏の国連演説に至るまでの活動についての英文を読んで，女性や子供の人権・教育に関心を持ち，知識を深めようとする。<br>c. マララ・ユサフザイ氏の国連演説に至るまでの活動について，自分の考えを英語で表現しようとする。<br>d. マララ・ユサフザイ氏の国連演説に至るまでの活動についての自分の考えを英語で書こうとする。 | a. CDを真剣に聞いて，マララ・ユサフザイ氏の国連演説に至るまでの活動について理解しようとしている。<br>b. マララ・ユサフザイ氏の国連演説に至るまでの活動についての英文を読んで，女性や子供の人権・教育に関心を持ち，知識を深めようとしている。<br>c. マララ・ユサフザイ氏の国連演説に至るまでの活動について，自分の考えを英語で表現しようとしている。<br>d. マララ・ユサフザイ氏の国連演説に至るまでの活動についての自分の考えを英語で書こうとしている。 | ・CDを聞いたり，英文を読んだりして，その内容を理解し，それについて話したり，書いたりする活動を行う。 | ・話す，書くを中心に言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ，取り組みの状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | a. 英問に口頭で適切に解答する。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表する。<br>c. JTE，ALTからの問いかけに対して適切に応答する。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言をする。<br>e. 完了形（受動態）／It is＋形容詞［名詞］＋that S＋V …／S＋V（＝知覚・使役動詞）＋O＋C（＝原形不定詞）／関係副詞など，学習した表現を用いた文を書く。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書く。 | a. 英問に口頭で適切に解答することができる。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表することができる。<br>c. JTE，ALTからの問いかけに対して適切に応答することができる。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。<br>e. 完了形（受動態）／It is＋形容詞［名詞］＋that S＋V …／S＋V（＝知覚・使役動詞）＋O＋C（＝原形不定詞）／関係副詞など，学習した表現を用いた文を書くことができる。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書くことができる。 | ・英文に関する英問に解答したりOver to Youで発表活動を行ったりする。<br>・課末の練習問題に解答する。 | ・授業における簡単なインタビューテストや筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解する。<br>b. 本文の英文を読んで，マララ・ユサフザイの活動について理解する。<br>c. 各Partにおいて，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解する。<br>d. 本文のSummaryを把握する。 | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解することができる。<br>b. 本文の英文を読んで，マララ・ユサフザイの活動について理解することができる。<br>c. 各Partにおいて，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解することができる。<br>d. 本文のSummaryを把握することができる。 | ・英文を読んで内容を把握し，英語の質問に答えたり要約したりする。 | ・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。<br>・課末のSummaryなどの練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | a. マララ・ユサフザイの出身地のパキスタンの文化や，マララ・ユサフザイの活動について理解する。<br>b. 完了形（受動態）／It is＋形容詞［名詞］＋that S＋V …／S＋V（＝知覚・使役動詞）＋O＋C（＝原形不定詞）／関係副詞を用いた文を理解する。 | a. マララ・ユサフザイの出身地のパキスタンの文化や，マララ・ユサフザイの活動について理解することができる。<br>b. 完了形（受動態）／It is＋形容詞［名詞］＋that S＋V …／S＋V（＝知覚・使役動詞）＋O＋C（＝原形不定詞）／関係副詞を用いた文を理解することができる。 | ・本文を読んだり，参考資料による学習を行ったりする。<br>・課末のLanguage Awarenessによる学習を行う。 | ・筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |

| 単元<br>（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 単元の評価基準 | 主な学習活動 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 6<br>（9 時間） | ストーンヘンジとはどのようなものか，またどのような役割を担っていたと考えられるかを述べた内容。<br>※文型・文法事項：S＋V＋O＋to-不定詞／分詞構文／関係詞の非制限用法 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | a. CD を真剣に聞いて，ストーンヘンジとその役割について理解しようとする。<br>b. ストーンヘンジとその役割についての英文を読んで，考古学に関心を持ち，知識を深めようとする。<br>c. ストーンヘンジとその役割について，自分の考えを英語で表現しようとする。<br>d. ストーンヘンジとその役割についての自分の考えを英語で書こうとする。 | a. CD を真剣に聞いて，ストーンヘンジとその役割について理解しようとしている。<br>b. ストーンヘンジとその役割についての英文を読んで，考古学に関心を持ち，知識を深めようとしている。<br>c. ストーンヘンジとその役割について，自分の考えを英語で表現しようとしている。<br>d. ストーンヘンジとその役割についての自分の考えを英語で書こうとしている。 | ・CD を聞いたり，英文を読んだりして，その内容を理解し，それについて話したり，書いたりする活動を行う。 | ・話す，書くを中心に言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ，取り組みの状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | a. 英問に口頭で適切に解答する。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表する。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答する。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言をする。<br>e. S＋V＋O＋to-不定詞／分詞構文／関係詞の非制限用法など，学習した表現を用いた文を書く。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書く。 | a. 英問に口頭で適切に解答することができる。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表することができる。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答することができる。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。<br>e. S＋V＋O＋to-不定詞／分詞構文／関係詞の非制限用法など，学習した表現を用いた文を書くことができる。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書くことができる。 | ・英文に関する英問に解答したり Over to You で発表活動を行ったりする。<br>・課末の練習問題に解答する。 | ・授業における簡単なインタビューテストや筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解する。<br>b. 本文の英文を読んで，ストーンヘンジについて理解する。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解する。<br>d. 本文の Summary を把握する。 | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解することができる。<br>b. 本文の英文を読んで，ストーンヘンジについて理解することができる。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解することができる。<br>d. 本文の Summary を把握することができる。 | ・英文を読んで内容を把握し，英語の質問に答えたり要約したりする。 | ・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。<br>・課末の Summary などの練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | a. イングランド古代文化や，ストーンヘンジとその役割について理解する。<br>b. S＋V＋O＋to-不定詞／分詞構文／関係詞の非制限用法を用いた文を理解する。 | a. イングランド古代文化や，ストーンヘンジとその役割について理解することができる。<br>b. S＋V＋O＋to-不定詞／分詞構文／関係詞の非制限用法を用いた文を理解することができる。 | ・本文を読んだり，参考資料による学習を行ったりする。<br>・課末の Language Awareness による学習を行う。 | ・筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |

| 単元<br>（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 単元の評価基準 | 主な学習活動 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 7<br>（9 時間） | 南アフリカ共和国にとって1995年ラグビーワールドカップがどのような意味を持ったかを述べた内容。<br>※文型・文法事項：It is … for A [of A] to ～／S＋V＋it＋C＋ to ～ [that-節]／仮定法過去 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | a.CD を真剣に聞いて，南アフリカ共和国にとっての 1995 年ラグビーワールドカップの意味について理解しようとする。<br>b. 南アフリカ共和国にとっての 1995 年ラグビーワールドカップの意味についての英文を読んで，人権問題に関心を持ち，知識を深めようとする。<br>c. 南アフリカ共和国にとっての 1995 年ラグビーワールドカップの意味について，自分の考えを英語で表現しようとする。<br>d. 南アフリカ共和国にとっての 1995 年ラグビーワールドカップの意味についての自分の考えを英語で書こうとする。 | a. CD を真剣に聞いて，南アフリカ共和国にとっての 1995 年ラグビーワールドカップの意味について理解しようとしている。<br>b. 南アフリカ共和国にとっての 1995 年ラグビーワールドカップの意味についての英文を読んで，人権問題に関心を持ち，知識を深めようとしている。<br>c. 南アフリカ共和国にとっての 1995 年ラグビーワールドカップの意味について，自分の考えを英語で表現しようとしている。<br>d. 南アフリカ共和国にとっての 1995 年ラグビーワールドカップの意味についての自分の考えを英語で書こうとしている。 | ・CD を聞いたり，英文を読んだりして，その内容を理解し，それについて話したり，書いたりする活動を行う。 | ・話す，書くを中心に言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ，取り組みの状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | a. 英問に口頭で適切に解答する。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表する。<br>c. JTE, ALT からの問いかけに対して適切に応答する。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言をする。<br>e. It is … for A [of A] to ～／S＋V＋it＋C＋to ～ [that-節]／仮定法過去など，学習した表現を用いた文を書く。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書く。 | a. 英問に口頭で適切に解答することができる。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表することができる。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答することができる。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。<br>e. It is … for A [of A] to ～／S＋V＋it＋C＋to ～ [that-節]／仮定法過去など，学習した表現を用いた文を書くことができる。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書くことができる。 | ・英文に関する英問に解答したり Over to You で発表活動を行ったりする。<br>・課末の練習問題に解答する。 | ・授業における簡単なインタビューテストや筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解する。<br>b. 本文の英文を読んで，南アフリカ共和国と 1995 年ラグビーワールドカップについて理解する。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解する。<br>d. 本文の Summary を把握する。 | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解することができる。<br>b. 本文の英文を読んで，南アフリカ共和国と 1995 年ラグビーワールドカップについて理解することができる。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解することができる。<br>d. 本文の Summary を把握することができる。 | ・英文を読んで内容を把握し，英語の質問に答えたり要約したりする。 | ・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。<br>・課末の Summary などの練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | a. 南アフリカ共和国の言語と文化や，南アフリカ共和国にとっての 1995 年ラグビーワールドカップの意味について理解する。<br>b. It is … for A [of A] to ～／S＋V＋it＋C＋to ～ [that-節]／仮定法過去を用いた文を理解する。 | a. 南アフリカ共和国の言語と文化や，南アフリカ共和国にとっての 1995 年ラグビーワールドカップの意味について理解することができる。<br>b. It is … for A [of A] to ～／S＋V＋it＋C＋to ～ [that-節]／仮定法過去を用いた文を理解することができる。 | ・本文を読んだり，参考資料による学習を行ったりする。<br>・課末の Language Awareness による学習を行う。 | ・筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |

| 単元<br>（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 単元の評価基準 | 主な学習活動 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 8<br>（9 時間） | 増え続ける世界遺産の現状と，登録抹消の事例・背景を述べた内容。<br>※文型・文法事項：It seems that …（＝seem to-不定詞）／仮定法過去完了／It is … that ～（強調構文） | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | a. CD を真剣に聞いて，世界遺産の現状と登録抹消について理解しようとする。<br>b. 世界遺産の現状と登録抹消についての英文を読んで，世界遺産に関心を持ち，知識を深めようとする。<br>c. 世界遺産の現状と登録抹消について，自分の考えを英語で表現しようとする。<br>d. 世界遺産の現状と登録抹消についての自分の考えを英語で書こうとする。 | a. CD を真剣に聞いて，世界遺産の現状と登録抹消について理解しようとしている。<br>b. 世界遺産の現状と登録抹消についての英文を読んで，世界遺産に関心を持ち，知識を深めようとしている。<br>c. 世界遺産の現状と登録抹消について，自分の考えを英語で表現しようとしている。<br>d. 世界遺産の現状と登録抹消についての自分の考えを英語で書こうとしている。 | ・CD を聞いたり，英文を読んだりして，その内容を理解し，それについて話したり，書いたりする活動を行う。 | ・話す，書くを中心に言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ，取り組みの状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | a. 英問に口頭で適切に解答する。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表する。<br>c. JTE, ALT からの問いかけに対して適切に応答する。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言をする。<br>e. It seems that …（＝seem to-不定詞）／仮定法過去完了／It is … that ～（強調構文）など，学習した表現を用いた文を書く。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書く。 | a. 英問に口頭で適切に解答することができる。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表することができる。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答することができる。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。<br>e. It seems that …（＝seem to-不定詞）／仮定法過去完了／It is … that ～（強調構文）など，学習した表現を用いた文を書くことができる。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書くことができる。 | ・英文に関する英問に解答したり Over to You で発表活動を行ったりする。<br>・課末の練習問題に解答する。 | ・授業における簡単なインタビューテストや筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解する。<br>b. 本文の英文を読んで，世界遺産への登録と抹消について理解する。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解する。<br>d. 本文の Summary を把握する。 | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解することができる。<br>b. 本文の英文を読んで，世界遺産への登録と抹消について理解することができる。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解することができる。<br>d. 本文の Summary を把握することができる。 | ・英文を読んで内容を把握し，英語の質問に答えたり要約したりする。 | ・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。<br>・課末の Summary などの練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | a. 世界文化遺産や，世界遺産の現状と登録抹消について理解する。<br>b. It seems that …（＝seem to-不定詞）／仮定法過去完了／It is … that ～（強調構文）を用いた文を理解する。 | a. 世界文化遺産や，世界遺産の現状と登録抹消について理解することができる。<br>b. It seems that …（＝seem to-不定詞）／仮定法過去完了／It is … that ～（強調構文）を用いた文を理解することができる。 | ・本文を読んだり，参考資料による学習を行ったりする。<br>・課末の Language Awareness による学習を行う。 | ・筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |

| 単元（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 単元の評価基準 | 主な学習活動 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Lesson 9<br>（9 時間） | イレーナ・センドラーの戦中の活躍や，アメリカの学生らによる調査活動を述べた内容。<br>※文型・文法事項：S＋V＋C（＝分詞）／S＋V（＝知覚動詞）＋O＋C（＝分詞）／助動詞＋have＋過去分詞 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | a. CD を真剣に聞いて，イレーナ・センドラーとアメリカの学生らの調査活動について理解しようとする。<br>b. イレーナ・センドラーとアメリカの学生らの調査活動についての英文を読んで，歴史上のできごとに関心を持ち，知識を深めようとする。<br>c. イレーナ・センドラーとアメリカの学生らの調査活動について，自分の考えを英語で表現しようとする。<br>d. イレーナ・センドラーとアメリカの学生らの調査活動についての自分の考えを英語で書こうとする。 | a. CD を真剣に聞いて，イレーナ・センドラーとアメリカの学生らの調査活動について理解しようとしている。<br>b. イレーナ・センドラーとアメリカの学生らの調査活動についての英文を読んで，歴史上のできごとに関心を持ち，知識を深めようとしている。<br>c. イレーナ・センドラーとアメリカの学生らの調査活動について，自分の考えを英語で表現しようとしている。<br>d. イレーナ・センドラーとアメリカの学生らの調査活動についての自分の考えを英語で書こうとしている。 | ・CD を聞いたり，英文を読んだりして，その内容を理解し，それについて話したり，書いたりする活動を行う。 | ・話す，書くを中心に言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ，取り組みの状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | a. 英問に口頭で適切に解答する。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表する。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答する。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言をする。<br>e. S＋V＋C（＝分詞）／S＋V（＝知覚動詞）＋O＋C（＝分詞）／助動詞＋have＋過去分詞など，学習した表現を用いた文を書く。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書く。 | a. 英問に口頭で適切に解答することができる。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表することができる。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答することができる。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。<br>e. S＋V＋C（＝分詞）／S＋V（＝知覚動詞）＋O＋C（＝分詞）／助動詞＋have＋過去分詞など，学習した表現を用いた文を書くことができる。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書くことができる。 | ・英文に関する英問に解答したり Over to You で発表活動を行ったりする。<br>・課末の練習問題に解答する。 | ・授業における簡単なインタビューテストや筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解する。<br>b. 本文の英文を読んで，イレーナ・センドラーの活躍について理解する。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解する。<br>d. 本文の Summary を把握する。 | a. 冒頭の英文を聞いて，内容を理解することができる。<br>b. 本文の英文を読んで，イレーナ・センドラーの活躍について理解することができる。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解することができる。<br>d. 本文の Summary を把握することができる。 | ・英文を読んで内容を把握し，英語の質問に答えたり要約したりする。 | ・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。<br>・課末の Summary などの練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | a. ポーランドの言語と文化や，イレーナ・センドラーとアメリカの学生らの調査活動について理解する。<br>b. S＋V＋C（＝分詞）／S＋V（＝知覚動詞）＋O＋C（＝分詞）／助動詞＋have＋過去分詞を用いた文を理解する。 | a. ポーランドの言語と文化や，イレーナ・センドラーとアメリカの学生らの調査活動について理解することができる。<br>b. S＋V＋C（＝分詞）／S＋V（＝知覚動詞）＋O＋C（＝分詞）／助動詞＋have＋過去分詞を用いた文を理解することができる。 | ・本文を読んだり，参考資料による学習を行ったりする。<br>・課末の Language Awareness による学習を行う。 | ・筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |

| 単元（配当時間） | 題材内容 | 単元の目標 | 単元の評価基準 | 主な学習活動 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|
| Reading（10時間） | 主人公ブランドフォード大尉の心境の変化を述べた内容。<br>※文型・文法事項：既習事項 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 | | | |
| | | a. CD を真剣に聞いて，主人公ブランドフォード大尉の心境について理解しようとする。<br>b. 主人公ブランドフォード大尉の心境についての英文を読んで，ストーリーの展開に関心を持ち，知識を深めようとする。<br>c. 主人公ブランドフォード大尉の心境について，自分の考えを英語で表現しようとする。<br>d. 主人公ブランドフォード大尉の心境についての自分の考えを英語で書こうとする。 | a. CD を真剣に聞いて，主人公ブランドフォード大尉の心境について理解しようとしている。<br>b. 主人公ブランドフォード大尉の心境についての英文を読んで，ストーリーの展開に関心を持ち，知識を深めようとしている。<br>c. 主人公ブランドフォード大尉の心境について，自分の考えを英語で表現しようとしている。<br>d. 主人公ブランドフォード大尉の心境についての自分の考えを英語で書こうとしている。 | ・CD を聞いたり，英文を読んだりして，その内容を理解し，それについて話したり，書いたりする活動を行う。 | ・話す，書くを中心に言語活動を観察する。<br>・ワークシートを提出させ，取り組みの状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | a. 英問に口頭で適切に解答する。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表する。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答する。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言をする。<br>e. これまでに学習した表現を用いた文を書く。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書く。 | a. 英問に口頭で適切に解答することができる。<br>b. 自分の考えや意見が正確に伝わるように発表することができる。<br>c. JTE，ALT からの問いかけに対して適切に応答することができる。<br>d. ペア，グループでの対話練習，話し合いにおいて，相手の理解を確認しながら適切な発言ができる。<br>e. これまでに学習した表現を用いた文を書くことができる。<br>f. 自分の考えや意見を表現する文を書くことができる。 | ・英文に関する英問に解答したり Over to You で発表活動を行ったりする。<br>・課末の練習問題に解答する。 | ・授業における簡単なインタビューテストや筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | a. JTE，ALT の発言や CD を聞いて，内容を理解する。<br>b. 本文の英文を読んで，主人公の心境について理解する。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解する。<br>d. 本文の Summary を把握する。 | a. JTE，ALT の発言や CD を聞いて，内容を理解することができる。<br>b. 本文の英文を読んで，主人公の心境について理解することができる。<br>c. 各 Part において，本文の趣旨に基づき，英問の内容を理解することができる。<br>d. 本文の Summary を把握することができる。 | ・英文を読んで内容を把握し，英語の質問に答えたり要約したりする。 | ・授業において内容把握を確認する英問を行ったり簡単な筆記テストを行う。<br>・課末の Summary などの練習問題の解答状況を見る。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | a. アメリカ合衆国の言語と文化や，主人公ブランドフォード大尉の心境について理解する。<br>b. これまでに学習した文法事項を用いた文を理解する。 | a. アメリカ合衆国の言語と文化や，主人公ブランドフォード大尉の心境について理解することができる。<br>b. これまでに学習した文法事項を用いた文を理解することができる。 | ・本文を読んだり，参考資料による学習を行ったりする。 | ・筆記テストを行う。<br>・課末の練習問題の解答状況を見る。 |